

● 本機の電源をONします

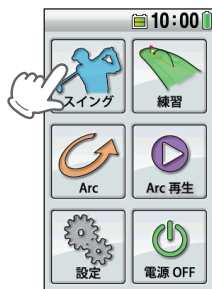
⏻ ボタン(電源ボタン)を3秒以上押す



スイングモードを使う

一度のスイングで、ヘッドスピード、推定飛距離、ボールスピード、ミート率の4項目を計測し表示します。

● 「スイング」をタッチする



● クラブを選択します

画面のクラブ表示にタッチします

検知するクラブをタッチして選択します。クラブにタッチすると、検知待ち受け状態に戻ります。



操作方法

充電時間：約3時間
使用可能時間：
1日1時間の使用で約7日



⏻ ボタン
(電源ボタン)

3秒以上押すと、電源をONまたはOFFします

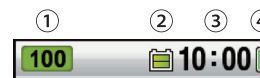
ウィンドウタッチ式
3.2インチ超高輝度フルカラー液晶

日中でも見やすい500カンデラの液晶ディスプレイを採用

メニューボタン

メニュー画面に戻ります

アイコン表示



- ① 履歴数
- ② モーションセンサーの状態
- ③ 時刻表示
- ④ 電池残量

モーションセンサーについて

お使いのクラブにモーションセンサーを取り付けることで、スイング軌道を表示することができます。スイング軌道をいろんな方向から見ることや、インパクトのフェースの向きなどが視覚的に確認できます。

取り付けベルト

電源スイッチ

LEDランプ



使用時のLEDランプ：緑色

充電時間：約2時間

使用可能時間：

1日1時間の使用で約3日

※充電中のLED状態は、

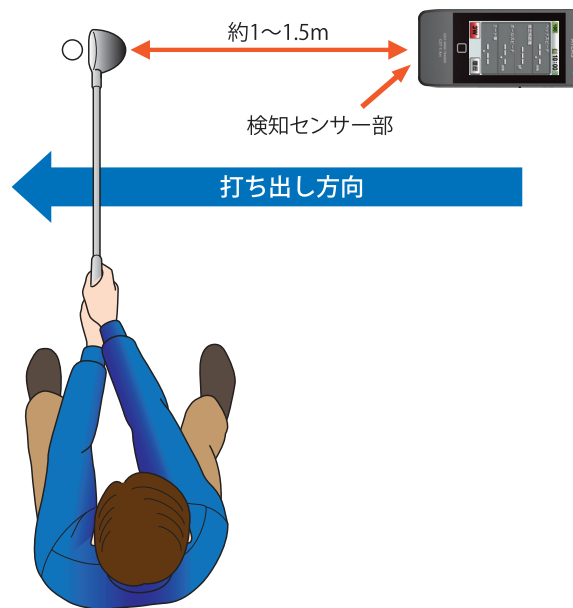
取扱説明書を参照

Bluetooth未接続	速い点滅
Bluetoothペアリング中	遅い点滅
Bluetooth接続中	2回点滅
モーション演算中	2回点滅
モーション検知中	点灯

● 本機を設置します

本機を、ボールの後方約1m(ドライバー約1本分)に置く

本機の検知センサー部を、ボールを打ち出す方向に向け、設置してください。



● スイングします

検知結果が点滅表示されます

検知後液晶表示が点滅から点灯に変わり、結果が更新されたことをお知らせします。

ナイスショットアニメーション

ミート率が1.40以上になると、「ナイスショット」アニメーションを表示します。(初期設定時)



※「ナイスショット」アニメーションは、ウッド系のクラブを選択したときのみ表示されます。

※「ナイスショット」アニメーションは、「表示しない」に設定変更が可能です。

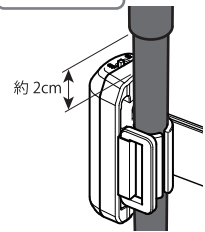
モーションセンサーの取り付け

モーションセンサーをクラブに取り付けることによって、スイング時のクラブの動きを記録することができます。

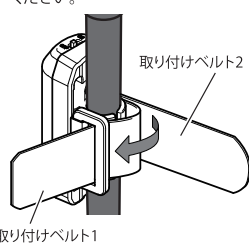
1. 取り付け位置を決める
2. 取り付けベルト 1 をベルト 穴に通して引っ張る
3. 取り付けベルト 1、2 でクラブのシャフトを巻き付け固定する

グリップの約2cm下に取り付けてください。

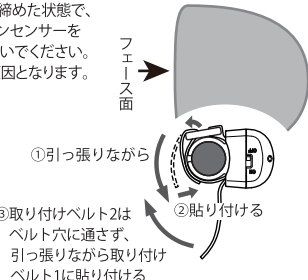
電源スイッチ面をグリップ側に



モーションセンサーを持って引っ張ると破損の原因となります。ゴルフクラブを持って引っ張ってください。



※フェース面の反対側に取り付けてください。
 ※電源スイッチがグリップ側に向くように取り付けてください。
 ※ベルトを締めた状態で、モーションセンサーを動かさないでください。破損の原因となります。



4. 本体とモーションセンサーの電源をそれぞれONにする

自動で本体がモーションセンサーを認識します。
 ※ 本体とモーションセンサーが離れすぎていると、認識できません。

5. クラブの設定を行う

使用するクラブに応じて、設定します。一度設定すると、クラブを変更しない限り電源をOFFにしても設定は記憶されます。

メニュー画面 → 設定「スイング」画面 → 設定「Arc」画面 → クラブ設定画面

「設定」をタッチ → 「設定」をタッチ → 「クラブ」をタッチ

クラブ設定画面: クラブ設定: 1W, クラブ選択, センサー取付位置, フェース面校正, 戻る

クラブ選択画面: クラブの種類をタッチ (ウッド, ユーティリティ, アイアン, ウェッジ, パター)

センサー取付位置画面: センサー取付位置: 1W, 82 cm, 50~100, 1-9, Clear, 0, OK

フェース面校正画面: フェース面校正: 1W, 下図の様にセンサーを付けた状態でフェースを水平な面に合わせてOKボタンを押して下さい

Arcモードを使う

スイングしたときのスイング軌道を記録します。保存したArcデータは、本機上で再生し、軌道を確認することができます。

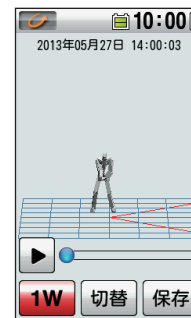
● Arcをタッチする



● スイングを行う

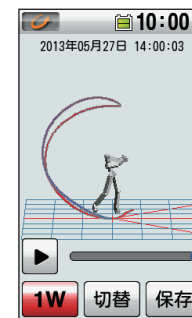
電源投入後、初めてお使いのときは右記画面が表示されます。アドレス姿勢で静止し、モーションセンサーのLEDが点灯していることを確認してから、スイングしてください。

※ ボールへのインパクトが必要です。素振りやカラ振りの場合はスイング軌道を検知できません。



スイング後、検知したスイングの軌道が繰り返し再生されます。

※ Arcは自動で保存されません。スイング軌道を保存するときは、「保存」ボタンをタッチします。「お待ちください」と表示されているときは、軌道が表示されるまでしばらくお待ちください。



Arcデータの切り替え

記録したスイングの再生中に「切替」ボタンをタッチすると、「スイング軌道」「フェース軌跡」「スイングデータ」に切り替わります。

■ スイング軌道 (正面 (やや上から), 後方, 上面, 正面)

■ フェース軌道 (インパクト時のフェース角, インパクト時のロフト角)

■ スイングデータ (クラブ: 1W, テンポ: 0.54s, フェース角: 0.24s, ロフト角: 13.4°)

画面タッチで順番に切り替わります

画面タッチで切り替わります

切替 ボタンをタッチ

● 次のスイング軌道を記録する

前回記録したスイングが再生されていますが、そのまま次のスイングを検知することが可能です。アドレス姿勢で静止し、モーションセンサーのLEDが点灯していることを確認してから、スイングしてください。

※ この場合も、ボールへのインパクトが必要です。素振りやカラ振りの場合はスイング軌道を検知できません。